

努力事項解説 その1 (小学校音楽)

題材の目標を焦点化し、内容を厳選し、教材のねらいを明確にしましょう
を
A小学校4年生の題材「ひょうしとせんりつ」で考える
よりよい「題材の目標」にするためには？

前回、A小学校4年生の「ひょうしとせんりつ」の題材の目標は、焦点化されているけれど、まだ課題があるので、さらによりよいものにする必要があると書きました。
では、どんな課題があるのか、考えていきます。

この「題材の目標」の課題は

学習指導要領の総則に示された
学力の3つの要素を踏まえていないこと

です。では、学力の3つの要素とは何でしょうか？ それは

基礎的・基本的な知識及び技能
思考力・判断力・表現力等
主体的に学習に取り組む態度

小学校学習指導要領第1章総則第1教育課程編成の一般方針より (P.13)

です。



では、どのようにすればいいのでしょうか？

この、よりよいものにする余地のある「ひょうしとせんりつ」の目標を

- ・ 拍の流れにのり、旋律のまとまりを生かして演奏する。
- ・ 行進曲のリズムや2拍子の流れを感じ取って聴く。
- ・ 拍子の違いを聴き取り、拍の流れにのって歌ったり聴いたりする。

次のように、学力の3つの要素を踏まえたものにしてみます。

- 声や音を合わせて歌ったり演奏したりすることに興味・関心を持ち、リズム、拍の流れ、フレーズの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、思いや意図を持って歌ったり演奏したりする。
- 興味・関心を持って、リズム、拍の流れ、フレーズの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、そのかわり合いによってつくられる楽曲の構造に気を付けて聴いている。

これで、学力の3つの要素を踏まえた題材の目標になりました。

学力の3つの要素との関係は、下のようになります。

主体的に学習に
取り組む態度

基礎的・基本的な
知識及び技能

思考力
判断力・表現力等

- 声や音を合わせて歌ったり演奏したりすることに興味・関心を持ち、リズム、拍の流れ、フレーズの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、思いや意図を持って歌ったり演奏したりする。
- 興味・関心を持って、リズム、拍の流れ、フレーズの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、そのかわり合いによってつくられる楽曲の構造に気を付けて聴いている。

次回は、「内容を厳選し」について
考えてみます。

6月21日（金）頃アップの予定です。

重要!!

挨拶は大きな声で元気よく!

